

## 日本オートケミカル工業会・全国自動車用品工業会

### 平成26年度合同新年賀詞交歓会

2014年（平成26年）1月17日（金）東京グランドホテル



今年で6回目となる日本オートケミカル工業会と全国自動車用品工業会の合同の賀詞交歓会が行なわれた。

冒頭、日本オートケミカル工業会の棚橋公三理事長は「経済全体の流れは良くなってきている。

東京オートサロンの盛況もあり、アフターマーケットへの好景気の波及を期待したい。オートケミカル工業としては昨年、事務所を移転し、ハード面での充実を図った、今年は法規制への対応や情報提供などで会員サービス、ソフト面を充実させていきたい」と挨拶した。

来賓として経済産業省製造産業局化学課の西岡孝一郎課長補佐が「景気は若干春めいてきたが、中小企業にとってはまだまだこれからという声もある。

産業競争力強化法がスタートし、中小企業応援を盛り込んだ補正予算も審議される。こうした施策活用を検討し、何かあれば相談して欲しい」と述べた。

さらに国土交通省自動車局整備課の山川一昭課長補佐も「皆さんの顔の明るさに景況感が反映されている。

整備業界も今後部品のクオリティを高め、優秀





な人材を育てたい。  
魅力ある業界とし、さらに自動車業界全体の底上げを図り、活性化していきたい」とあいさつした。



乾杯の音頭は自動車用品小売業協会の堀江康生会長、中締めは全国自動車用品工業会の西脇保彦理事長が行なった。当会の出席者は約130名（昨年より30%増）

